



## 防災訓練 実施 報告書

実施日	2015年4月27日(月)	部長	施設長	担当者
施設名	であいの里		春田	荻津
実施担当者	荻津 聡			
参加者	メンバー			
				計 0 名
	スタッフ 春田, 荻津, 鈴木			計 3 名
	V。他	計 名	合計 3 名	
今回の目的	備蓄品の入れ替え(職員だけで行いました)			
実施内容 職員の役割 ・連絡, ・誘導 ・持ち出し 等 かかった 時間	<p>日中のプログラムで備蓄品の賞味期限が切れていた物を買い足しに行った。</p> <p>今回は賞味期限が切れていた物を職員間で確認しながらの入れ替えを行った。</p> <p>キリンの間、赤リュック、緑リュック、料理台下、4か所の入れ替え行った。</p> <p>メンバーも2名新しく入られたので2名分の備蓄品を各場所に追加した。</p>			
評価	2名新しく入った人の分までしっかり購入をするのをすっかり忘れていた。			
次回内容	合同防災訓練			

備蓄品. 最近ほ全くとりにするこたかたつたがT=は. 防災責任者: 春田恵吏加  
 確認いえ X=バーの特技といか1 X=バーと一緒に実施いえる  
 事業所をありす. 次回. 是非. 実施いえる



# 防災訓練 実施 報告書


実施日	2015年5月20日(水)	部長	施設長	担当者
施設名	であいの里		春田	荻津
実施担当者	荻津 聡			
参加者	メンバー			計 9 名
	スタッフ 春田, 荻津, 鎌田			計 3 名
	V.o 他			計 名 合計 12 名
今回の目的	合同防災訓練(であいの里、フロンティア)			
実施内容	今回千秀センターで初めてフロンティアと合同防災訓練(33名)を実施しました。			
職員の役割	会場の準備からフロンティアとであいの里の利用者で手分けをして会場準備班、			
・連絡	食材&カレー班、ビニール炊飯等で別れ炊き出しを行いました。			
・誘導	ビニール炊飯はフロンティアはしたことがないので今回はであいの里がデモンストレーションをしました。			
・持ち出し等	ビニール炊飯は洗ったお米1合とお水を1合をビニールに入れ、ビニールの空気をしっかり抜いてから空気が入らないように口をしっかりと輪ゴムで絞めて、沸騰している鍋にいれてまつだけ時間にして45分ぐらい。			
かかった時間	その後、鍋の中を見るとビニールが浮いているので炊けた目安になります。後はビニールを鍋から取り出し、ビニールから器に移すだけです			
評価	今回は各事業所が指示を出さないと、いざ33名に指示を出すのは凄く難しいと思いました。			
	大人数での支持はグループに分かれてやれば、そんなに体力の消耗もなく行えるのではないかとおもいました。			
次回内容	地域防災拠点への避難			

指示を出すというのは大変難しいことですね。  
 特に人数が多いと相乗効果で、日常とほろっと反応はあり  
 大変な経験だったと、さういふ感じがする。

防災責任者: 春田恵史加



# 防災訓練 実施 報告書

実施日	2015年6月29日(月)	部長	施設長	担当者
施設名	であいの里		春田	荻津
実施担当者	荻津 聡			
参加者	メンバー			
	計 10 名			
	スタッフ 春田, 荻津, 近藤, (先生)			
				計 4 名
V。他		計 名	合計 14 名	
今回の目的	地域防災拠点への避難訓練			
実施内容	緊急地震速報のサイレンが流れると利用者の皆さん机の下に隠れるのが大分早くなってきたように思います。			
職員の役割	地震がおさまり、職員の指示に従い利用者の皆さん自分のヘルメットを被り外に避難。			
連絡、誘導	職員は目視で点呼し負傷者が居ないかを他の職員に聞こえるように声をだし、他の職員から負傷者が居ないのを聞き素早く舞岡小学校に移動をする。			
持ち出し等	舞岡小学校までつかず離れず舞岡小学校に向かう、小学校の近くの信号機は止まっているのを想定して先頭の職員が安全を確認してから移動をした。			
かかった時間	舞岡小学校に到着してからは職員が名前を呼んで点呼の確認。負傷者がいないかの確認を行った。			
	利用者の皆さんには解りやすく地震が起きたら舞岡小学校に逃げるように伝えました。			
評価	利用者の皆さんが慌てたりしないで早く机の下に隠れるようになったのが素晴らしかった。			
次回内容	消防署見学			


日頃の訓練の成果が表れて、可なり。


また、避難を、おそれず、迅速かつ安全に避難できるように想定では、有難い限り、ご協力をお願いします。

防災責任者：春田恵更加




# 防災訓練 実施 報告書

実施日	2015年7月2日(木)	部長	施設長	担当者
施設名	であいの里		春田	荻津
実施担当者	荻津 聡			
参加者	メンバー			
	計 9 名			
	スタッフ 春田、荻津、近藤、鎌田、 (先生)			
	計 5 名			
	Vo 他	計 名	合計14 名	
今回の目的	水消火器の訓練と消防署の職員に今のであいの里を知ってもらう			
実施内容	消防署の職員さんに消火器の仕組みや消火器で消せる火の種類の説明を利用者の皆さんに説明して頂きました。			
職員の役割	今回は水消火器を使いポールを目標として消火器で訓練をさせて頂きました。			
・連絡、	消火をする際に目標の火が広がらないように少しジクザグに消火をするとよいそうです。			
・誘導				
・持ち出し	利用者の皆さんや実習生と先生も消火器訓練の体験をして頂きました。			
等	ヘルメット着脱訓練: あごひもを上手にできない人でもヘルメットの前側のツバの部分にゴムをひっかけることで、前後を間違えず自力でゴムをあごにかけられることが分かった。			
かかった時間	その後、消防車の周りに何が入っているのかを見せていただいたり、実際に消防車の助手席に乗せていただいたりもしました。			
	・であいの里の職員は消防署の方から実際に消火作業に使う洋服一式を実際に着させて頂きました。			
評価	消火訓練では一点を集中して消すように思っていたのですが、実際では少しジクザグに消しながら少しづつ前に行くのがよう事がわかりました。			
	消火作業着一式を実際に着させてもらいましたが、かなりの重労働で移動や消火活動をしないとイケない事がわかりました。			
次回内容	地域防災訓練			

今回のような体験は貴重ですね。また、地域の防災責任者: 春田恵更加   
 には、であいの里を知ってもらう機会にぜひ大変有意義な事業だと思います。

# 防災訓練 実施 報告書


実施日	2015年8月7日(金)	部長	施設長	担当者
施設名	であいの里		春田	荻津
実施担当者	荻津 聡			
参加者	メンバー	計 9 名		
	スタッフ 春田、荻津、近藤、鎌田	計 4 名		
	その他	計 名	合計 13 名	
今回の目的	地域合同防災訓練			
実施内容	朝の会の最中に YouTube で緊急地震速報を流す。			
職員の役割	職員の声かにてメンバー全員が机の下に潜り、地震が治まるまでその場を動かないよう声掛けをする。			
・連絡、	地震が治まったので職員が指示をだす。机の下から出てもらいメンバーにヘルメットを被ってもらう。			
・誘導				
・持ち出し等	これから舞岡小学校まで行きますと全員(メンバー、職員)に伝え避難を行う、避難する前に職員に声をかけ、メンバーが居るかの確認(目視)で確認取れたので避難を行う。舞岡小で改めて点呼と負傷者いないかの確認を取る。			
かかった時間	その後、舞岡地域ケアプラザまで移動を行う。歩き始めて 10 分後にメンバーの 1 人が負傷。その場に職員、メンバーを残して、移動する事を伝えると職員から「無理」との返答があった。			
	職員を入れ替え、職員、メンバーを残してケアプラザにむかう事にした。ケアプラザに到着後、救助の応援をお願いする。職員 1 名と利用者 1 名が柏尾川の所で救助を待っていると伝える。			
	残ったメンバー、職員の点呼、負傷者が居ないかを確認する。			
評価	今回、舞岡小からケアプラザまで向かう最中に負傷者がでた。職員の返答に無理との返答に少し戸惑ってしまった。			
	この場面では職員を入れ替えをして対応を行うのが良かったのか、その場に居てもらうよう指示をだすのか考えさせられた。			
次回内容	合同防災会議			

にも現実感のある訓練で可ぬ。「無理」の返答。それに対する防災責任者：春田恵更加  
 する評価を老いる課題に於ては可ぬ。例の無理は「ア」か。その上内部で具体的に  
 頭あってあて下る。

春田



# 防災訓練 実施 報告書


実施日	2015年9月10日(木)	部長	施設長	担当者
施設名	であいの里		春田	荻津
実施担当者	荻津 聡			
参加者	メンバー			計 9 名
	スタッフ 春田、荻津、近藤、鎌田			計 4 名
	V.o 他			計 名 合計13 名
今回の目的	地域合同防災訓練			
実施内容	悪天候の為延期			
職員の役割	延期日程の調整つかず、中止。			
・連絡 ・誘導 ・持ち出し 等 かかった 時間				
評価				
次回内容	全体防災会議			

防災責任者：春田恵更加



当日実施予定だった訓練と他月の訓練と一緒に実施してほしい願った。可

# 防災訓練 実施 報告書

実施日	2015年10月26日(金)	部長	施設長	担当者
施設名	であいの里		荻津	荻津
実施担当者	荻津 聡			
参加者	メンバー	計名		
	スタッフ 荻津(春田)	計 2 名		
	V。他	計 名	合計 2 名	
今回の目的	法人防災会議			
実施内容	法人内での緊急連絡簿の確認			
職員の役割	各施設の名簿、備蓄品、設備の報告			
・連絡、 ・誘導 ・持ち出し 等				
かかった 時間				
評価				
次回内容	消火器点検			

防災責任者: 荻津聡




今回の事業のT-1の価値感で動いてほしい。

予測がつかず混乱可なりとあり可。

これを防止可なり目的で今後と同様の会と実施可。



## 防災訓練 実施 報告書

実施日	2015年11月16日(月)	部長	施設長	担当者
施設名	であいの里		荻津	荻津
実施担当者	荻津 聡			
参加者	メンバー	計 9 名		
	スタッフ 春田、荻津、近藤	計 4 名		
	Vo 他	計 名	合計12 名	
今回の目的	消火器点検			
実施内容	<p>午後、メンバーと職員で消火器の場所と使い方を説明しました。</p> <p>ホワイトボードに台所、玄関、着かえ場所、事務所と書いてメンバーの皆さんに何処に消火器があるのかを質問してみました。</p> <p>・連絡、 ・誘導 ・持ち出し等 かかった 時間</p> <p>Aさんは手を上げ、台所にありますと答えてくれました。実際にその場所まで行ってここにありますとメンバー皆さんに教えていました。</p> <p>では、次にもう一つある場所があります。と職員の質問にBさんが実際に行つてここにあるよと教えてくれたのが事務所でした。</p> <p>その後は消火器の使い方。</p> <p>メンバー皆さんは消火器での消火活動はしないように説明。</p> <p>火事が起きたら「火事だ一つて」言つて職員に知らせて下さい。それとその場から避難をしてくださいねと説明をしました。(口頭)</p> <p>その後、消火器の使い方を説明。</p> <p>まず消火器の上に黄色いピンが付いているのを取ります。その後ホースを取り火がある場所に向けてから黒い握りを強く握ると消火剤がでる。</p> <p>練習用は水で練習をしたりしますが実際は白い粉が出てくることを説明しました。</p>			
評価	<p>今回、ホワイトボードで質問形式でやりましたが、メンバーが手を上げてここにありますよって答えてくれた。</p> <p>本人たちもしっかり、消火器がある場所をしっかり見ているのだと思いました。</p>			
次回内容	作業別防災訓練			


防災責任者：荻津聡



メンバーに消火器は使わぬ。そのと。目的は避難  
 ホ-であること大切なことだと思ひます。消火器の場所をメンバーに  
 伝へる目的は その近 辺に物を置かぬことにある。次回 その事 伝え  
 下す。




# 防災訓練 実施 報告書

実施日	2015年12月15日(火)	部長	施設長	担当者
施設名	であいの里		荻津	荻津
実施担当者	荻津 聡			
参加者	メンバー	計 9 名		
	スタッフ 荻津、近藤	計 2 名		
	Vo 他 松本貞子	計 1 名	合計12 名	
今回の目的	作業別防災訓練			
実施内容	<p>11:00 地震発生(荻津)</p> <p>泉区領家、銀のさら納品終了 公用車で出る時に地震(荻津携帯にてJアラートを流し、車内にて5分間待機。</p> <p>職員の役割 ・連絡、 ・誘導 ・持ち出し等 かかった 時間</p> <p>利用者には車内で頭を守りながら、伏せるように指示をする。</p> <p>11:08地震がおさまったと判断し、であいの里へ安否確認の電話をするがつながらない、そのまま釜寅戸塚店に移動。</p> <p>11:30再度であいの里に安否確認の為電話をする。通話可能となり全員、無事の旨伝える、同時にであいの里利用者が全員無事の旨、確認。</p> <p>11:55 であいの里到着。全員合流。</p>			
評価	<p>11:00 地震発生(近藤)</p> <p>であいの里 CPIにてJアラートを流し、作業中でしたが職員の地震だ～、机の下に隠れて下さいで、利用者、作業VOともに隠れる。</p> <p>11:09</p> <p>地震がおさまったと判断し、机の下から出てもらいヘルメットを装着 しばし待機を待つ、ラジオで情報収集をする。</p> <p>11:30公用車組からの電話で通話可能となり、全員、無事の旨伝える、同時に公用車組、利用者の全員無事、確認。</p> <p>11:55 であいの里にて全員合流。</p> <p>公用車、利用者の皆が頭を守り少し屈んでいた。 室内では作業中にも作業を続けるような利用者居なく、防災訓練をしていて身に付いていてよかった</p>			
次回内容	地域合同防災訓練			

とこで重用の場面設定だと思... 職員一人一人 防災責任者: 荻津聡 (印)


判断し、動けるようには... できる時

# 防災訓練 実施 報告書

実施日	2016年1月14日(木)	部長	施設長	担当者
施設名	であいの里		荻津	荻津
実施担当者	荻津 聡			
参加者	メンバー			計 9 名
	スタッフ 荻津、近藤、鈴木、春田			計 4 名
	V。他			計 0 名
		合計13 名		
今回の目的	地域の福祉施設と合同で防災訓練			
実施内容	朝、備蓄品の賞味期限を職員、メンバー全員で確認。			
職員の役割	(新しい物に入れ替える為、表をチェック)賞味期限が近い物は、ラックに集め給食にて使用予定。			
・連絡、	防災ヘルメットをかぶり、玄関先で目視、指差して職員、メンバーを確認してから			
・誘導	舞岡小まで避難開始。			
・持ち出し等				
かかった時間	舞岡小までは電信柱の破損、電線が切れていないかを確認しながら向かい、信号が消えているので職員が安全を確保してからの横断をする。			
	舞岡小で点呼、負傷者確認。			
	ここで、災害時まずどこに避難するのかをメンバーに確認、Aさんが舞岡小ですと答えてくれました。			
	ここから舞岡 CP まで移動をメンバーに伝え、舞岡 CP まで安全を確認しながら移動。			
	舞岡 CP 到着、点呼、負傷者の確認を行う。			
	舞岡 CP にて近隣の福祉施設と合流。			
評価	前もって備蓄品の賞味期限の確認をして良かった。日にちが近い物もあった。メンバーも移動の際、ほどよい間隔でしっかり歩いてついてきた。			
次回内容	法人合同防災訓練			

地域と一体となった訓練は有難い。大変効果的だった。防災責任者：荻津 聡 印  
 思...。人数確認をする時は目視ではなく、名簿と口頭から留意し、使用すること。  
 避難に用いた時間と次回から記載できるようにお願いしたいです。

# 防災訓練 実施 報告書


実施日	2016年2月4日(木)	管理者	施設長	担当者
施設名	であいの里		荻津	荻津
実施担当者	荻津 聡			
参加者	メンバー	計 9 名		
	スタッフ 春田、荻津、近藤、鈴木			
	Vo 他 斉藤さん	計 1 名		合計13 名
今回の目的	作業別防災訓練			
実施内容	<p>10:55 地震発生。(外組)</p> <p>釜寅戸塚店の手前 300m付近にて発生のため、ハザードを点灯させ路肩に停車。</p> <p>職員の役割 ・連絡、 ・誘導 ・持ち出し 等</p> <p>春田携帯にてJアラートを流し、車内にて8分間待機。</p> <p>利用者には前の座席のヘッドレスト部分にしっかり掴まるよう指示。</p> <p>11:04 地震がおさまったと判断し、であいの里へ安否確認の電話をするがつか ならず。そのまま釜寅戸塚店 ⇒ 銀のさら泉店へ。</p> <p>11:23 安否確認のため再度、であいの里へ電話。通話可能となり全員、無事 の旨伝える。同時にであいの里利用者が全員無事の旨、確認する。 であいの里の建物に損傷がないことが確認できたので、事業所へ戻る。</p> <p>11:55 であいの里到着。全員合流。</p> <p>10:55 地震発生(室内組)</p> <p>事務所のパソコンでJアラートを流し、地震だ机の下に8分間待機</p> <p>11:05 地震がおさまったと判断し、次の地震に備えて非常用バックからラジオで の情報収集、利用者、職員、VO共にヘルメットを装着</p> <p>(1回目の電話はきがつかない)</p> <p>作業所の外壁の損傷を確認の為、職員一名が確認しに行く、問題はないので作 業所にて外組が戻るまでラジオにて情報収集</p> <p>(2回目の電話で全員無事の報告)</p> <p>VOさんと調理の相談しガスコンロ2台を使い1台は味噌汁、もう1台は御飯にしま した。御釜から鍋に移し替えてご飯を炊くようにしてもらった。</p> <p>最初は強火でやってもらい、残り15分は弱火でやってもらった。</p> <p>11:55 であいの里にて外組と合流後、作業所の利用者、職員、負傷者なし。 作業所、外壁損傷無しを報告。</p>			
評価	<p>今回、非常用バックの手动携帯ラジオをゆっくり回しても中々充電されなくラジオ が付かない(5分以上)。電池式で情報収集はした。</p> <p>ガスコンロでの調理、御釜から鍋にうつし炊き上げた。時間にして50分ぐらいで料 理完成。</p>			
次回内容	備蓄品の入れ替え			

携帯ラジオ等、一見便利なの物を、上手に使いこなせる事が  
長くなります。今回のような体験は大事ですね。また、調理を  
時間を知ることが大切なのだと思います。

防災責任者: 荻津 聡



# 防災訓練 実施 報告書

実施日	2016年3月28日(月)	管理者	施設長	担当者
施設名	であいの里		荻津	荻津
実施担当者	荻津 聡			
参加者	メンバー			計 9 名
	スタッフ 春田, 荻津, 鈴木, 近藤			計 4 名
	Vo 他	計 名	合計13名	
今回の目的	備蓄品の入れ替え			
実施内容	備蓄品の賞味期限が切れていた物を購入。			
職員の役割				
・連絡,	賞味期限が切れていた物を職員とメンバーで確認しながらの入れ替えを行った。			
・誘導				
・持ち出し 等	入れ替え行った場所はキリンの間、料理台下、2か所。			
かかった時間				
評価	賞味期限が近いものは、無駄の無いように料理で使う。			
	半年に1回の確認なのであまり替える物も少なくなったと思う。			
次回内容	15年度まとめ			

以前は、備蓄品の賞味期限が切れていることに気がつかず、ムダに捨ててしまっていた。とれと解消できたことは大きな成果だと思える。次回は備蓄食料とどのように分け合えるかを考えておきたい。

防災責任者: 荻津 聡

